

# 市民とともに国内外の合唱団を迎える 7/20(土) 第39回宝塚国際室内合唱コンクール

宝塚市、(公財)宝塚市文化財団、宝塚国際室内合唱コンクール委員会は、7月20日(土)に「第39回宝塚国際室内合唱コンクール」を開催します。

## 宝塚国際室内合唱コンクールとは

同コンクール(Takarazuka International Chamber Chorus Contest 通称「TICC(ティック)」)は、1984年に宝塚市制30周年記念行事として、また“音楽のまち・宝塚”にふさわしい催しとして始められました。合唱の原点といえる“少人数による室内合唱”の普及、また、音楽を通じた国際交流の推進に寄与する目的で開催しています。



## 宝塚市民とともに

同コンクールは、地域をあげてのイベントとして、多くの市民の協力を得ながら開催しています。宝塚少年少女合唱団ならびに宝塚合唱連盟による出場団体の誘導や、市民ボランティアと地元信用金庫スタッフによるロビーレセプション、宝塚市国際交流協会による海外団体の通訳などです。

また、コンクール終了後には「交歓会」を開催。出場団体、審査員らが参加し、共に歌や踊りを楽しめます。宝塚合唱連盟が内容を企画するなど、宝塚に来られたみなさまを市民がおもてなしする場となっています。



【お問い合わせ】 宝塚ベガ・ホール

TEL 0797-84-6192(水曜休館) 担当:浅井、岡田

## 海外の合唱団も多数参加

新型コロナウイルスの影響により、ここ数年は海外団体の参加が難しくなりましたが、今年は4か国6団体(インドネシア2団体、台湾2団体、フィリピン1団体、ラトビア1団体)がコンクール出場を予定しています。

インドネシアは伝統舞踊の文化が色濃く、これまでの TICC でも華やかな衣装や振付を伴うパフォーマンスで観客を魅了してきました。台湾は各地で合唱コンクールが開催されており、また国内外から一流の講師を招くなど、合唱技術の向上に非常に熱心なことで知られています。国民の93%がキリスト教徒といわれるフィリピンからは、日頃教会で活動する合唱団が参加します。ラトビアは、民衆が国歌や民謡とともに歌い決起し、ソビエト連邦からの独立を勝ち取った“歌う革命”の歴史を有し、世界最高峰の合唱文化を誇ります。

世界各地の歌声、文化を堪能できるこの公演について、貴媒体にて取り上げていただければ幸いです。



## 【第39回宝塚国際室内合唱コンクール 概要】

日時	2024年7月20日(土) 9:30開始 コンクール、表彰式 2024年7月21日(日)13:30開演 特別演奏会 特別演奏会にはコンクール上位入賞団体ならびに宝塚音楽学校本科生が出演します。
会場	宝塚ベガ・ホール(宝塚市清荒神1-2-18)
主催	宝塚市・(公財)宝塚市文化財団・宝塚国際室内合唱コンクール委員会
後援	兵庫県・宝塚市教育委員会・宝塚市国際交流協会・全日本合唱連盟・ 兵庫県合唱連盟・宝塚合唱連盟・朝日新聞社・NHK神戸放送局
審査員	福永 一博、Gyöngyösi Levente(ハンガリー)、長谷川 冴子、本山 秀毅、柳嶋 耕太
開催部門	ジュニア部門、シニア部門、同声部門、混声部門、無差別級部門の5部門
表彰	総合…1位(賞金30万円)、2位(20万円)、3位(10万円) 兵庫県知事賞…最高位の国内団体 宝塚市長賞…シニア部門の最優秀団体 宝塚市教育長賞…ジュニア部門の最優秀団体 聴衆賞…無差別級部門の最多得票団体(聴衆審査) 部門ごとに金、銀、銅賞を授与
入場料	各日 前売3,000円(当日3,500円)【全席自由】 ライブ配信(7/20(土)コンクールのみ)1,500円(前売・当日同額) ※表彰式は無料ライブ配信いたします。 <a href="https://takarazuka-c.jp/event/online.html">https://takarazuka-c.jp/event/online.html</a>
チケット取扱	6月21日(金)10:00より一般発売 宝塚市文化財団ウェブサイト、ベガ・ホール窓口ならびに電話予約ほか

## 7月20日[土] コンクール出場団体

### ●ジュニア部門(19歳以下、8~24名の合唱団)

Ensemble SAKAE(ジュニア)(埼玉県)  
アレック・スラバヤ合唱団(インドネシア)  
三田少年少女合唱団スワン(兵庫県)  
清教学園中・高等学校合唱部(大阪府)  
京都女子高等学校コーラス部(京都府)  
和歌山県立田辺高等学校合唱部(和歌山県)  
埼玉栄高等学校コーラス部(埼玉県)

### ●シニア部門(50歳以上、8~24名の合唱団)

クール・シャルマン(東京都)  
アンサンブル テルミナ(奈良県)  
女声アンサンブル C'est La Vie(兵庫県)  
甲陽園グリーンコール(兵庫県)

### ●同声部門(8~20名の合唱団)

カントルム男声合唱団(インドネシア)  
オクタングル男声合唱団(台湾)  
CancaoNova(兵庫県/東京都/静岡県)  
アンサンブル ESCA(京都府)

### ●混声部門(8~20名の合唱団)

合唱団のあ(青森県)  
ハロ合唱団(台湾)  
OCTETUNUS(兵庫県)  
イエスの声室内合唱団(フィリピン)  
Ensemble Carpe Diem(兵庫県)  
ユース合唱団バウシス(ラトビア)  
Orphe Choirs(大阪府)  
Vocal Ensemble feu(東京都)  
Voces Ksa:na(大阪府)  
Sparkling a Live!(埼玉県)

### ●無差別級部門(4~24名の合唱団。聴衆投票により賞を決定します。)

イエスの声室内合唱団(フィリピン)  
5人の若者たちのマチネ(広島県)  
ハロ合唱団(台湾)  
ユース合唱団バウシス(ラトビア)

※都合により出場団体に変更になる場合があります。